

～釜石市の未来を共に創造する～

釜石 市民ワーキンググループ

2015年 7月20日 (月)

釜石大槌地域産業育成センター

チェックイン

**「今の正直な気持ち」や
「気になっていること」などを
ありのままにお話してください。**



チェックインのルール

□ 順番を決めなくて、話したいと思った人から始めます

□ 質問や突っ込みはなし、受けねらいに走らない

□ 素直に、心に浮かんだことを述べてください

□ 拍手は心の中で、お願いします

お一人1分程度で

終わったら、両手を挙げて周りに知らせてください

～釜石市の未来を共に創造する～

釜石市民ワーキンググループ

オープニング

～13 : 40 (40分)

**まずはこちらの動画を
ご覧ください**

**[http://nettv.gov-
online.go.jp/prg/prg11250.html](http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg11250.html)**

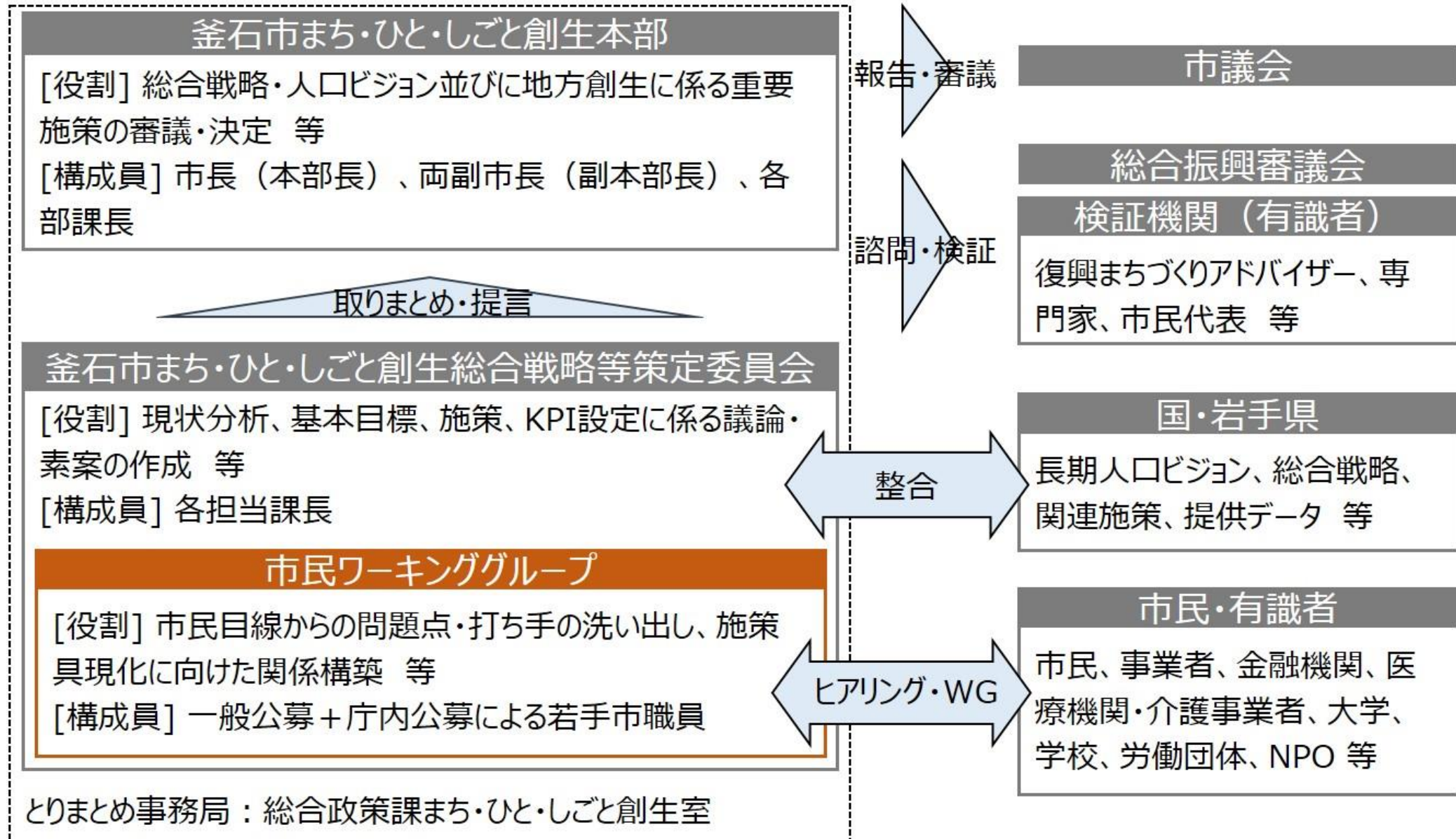
総合戦略・人口ビジョンの中で 明らかにしたいこと

- これまでどのような要因で人が減ってきたのか？
- 将来どのように減っていくのか？減るとどうなるのか？
- 25年後の釜石のありたい姿から逆算し、今すべきことは何か？
- 上記を踏まえ、行政・企業・市民の役割はどうあるべきか？

釜石市総合戦略・人口ビジョンの 策定スケジュール（全体）

4月1日	釜石市まち・ひと・しごと創生本部会議の設置
5月～	市民ワーキンググループ、個別インタビュー、有識者ヒアリング、庁内協議など
10月	釜石市総合戦略・人口ビジョン原案をとりまとめ
11月～	市民協働による総合戦略の具現化（熟議） 原案で示した注力すべき施策テーマについて、市民協働により アクションプランの具現化や関係者調整／体制構築などを実施
3月	釜石市版総合戦略・人口ビジョンの策定

釜石市総合戦略の策定体制



市民W Gの位置づけ①

釜石の「総合戦略」策定において

市民目線からの
問題点の洗い出しと
打ち手アイディアを

市策定委員会に提言する組織

市民WGの位置づけ②

市民WGを通して

志の高い
市民と若手職員との間で
協働の機運を

醸成していく場

市民W Gの進め方（7～8月）

第1回 7/20（13：00～16：30）

…25年後の釜石のありたい姿を共有し、チームを構成する

第2回 8/1（9：30～13：00）

…ありたい姿を実現するために、やるべきこと（打ち手）を洗い出す

第3回 8/23（13：00～16：30）

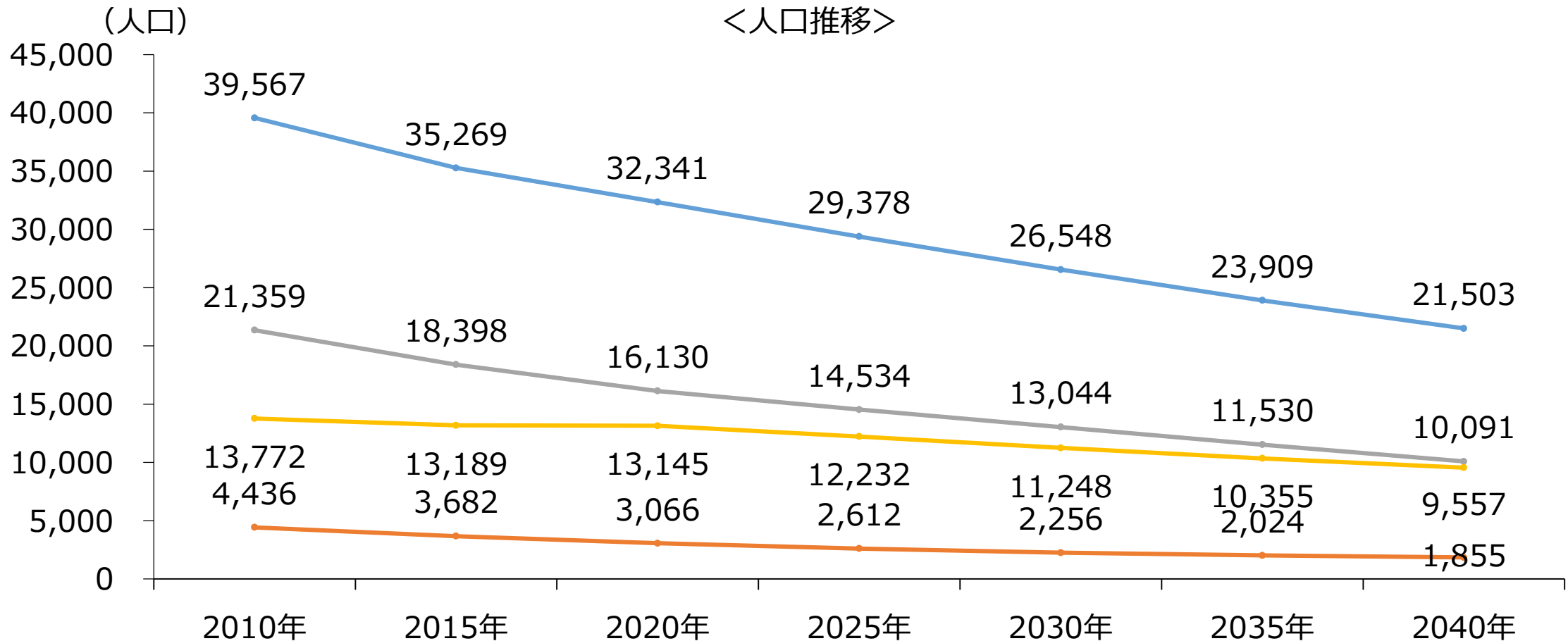
…打ち手の具現化や重みづけをおこなう

※各回ともオブザーブ参加可、facebookグループ（メール）にて情報共有&アイデア出しを実施

このままいけば2040年に釜石の人口は約半分に

・2040年の総人口は2010年の約半分となり、そのうち66歳以上が全体の46%を示す

※ 年少人口（～14歳） 生産年齢人口（15～64歳） 老年人口（65～歳）



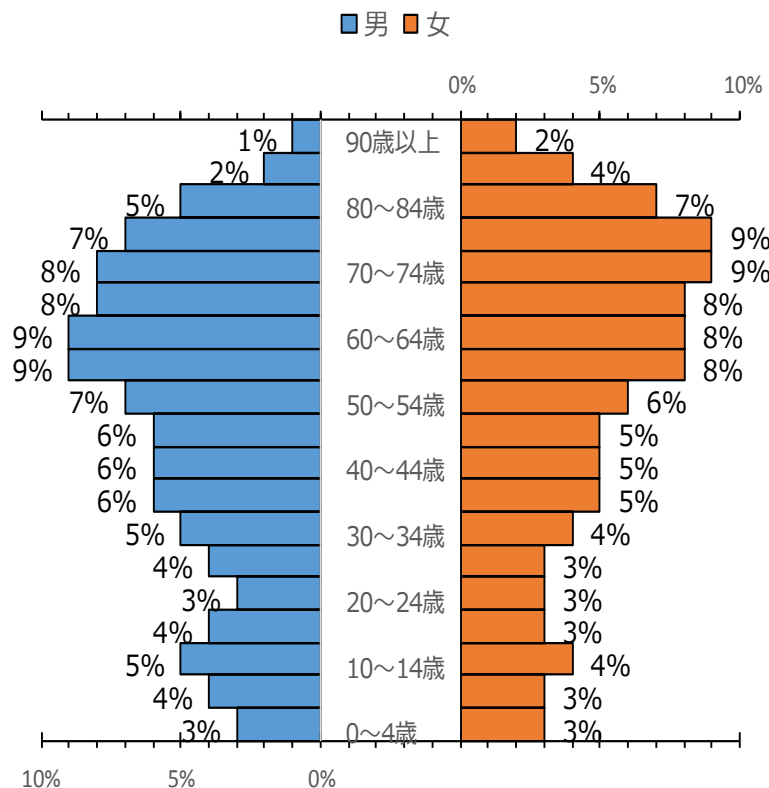
出所：RESAS提供データを加工

—●— 総人口 —●— 年少人口 —●— 生産年齢人口 —●— 老年人口

このままいけば2040年には「逆ピラミッド型」に

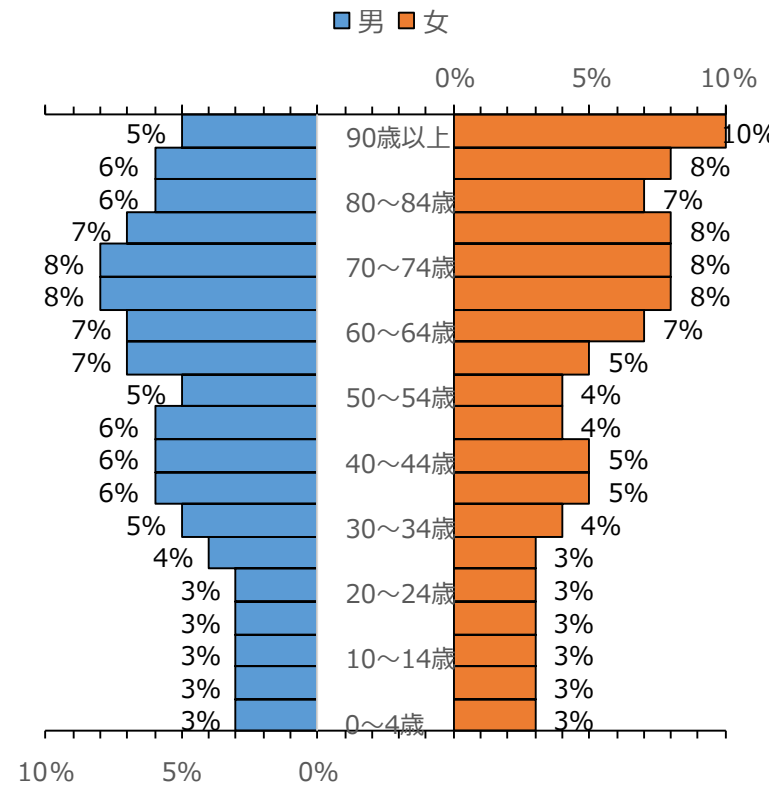
- 2040年には、「90歳以上女性」がもっとも大きいセグメントになる

2010年 人口ピラミッド



高齢人口（65歳以上）：13,772人（34%）
生産年齢人口（15～64歳）：21,359人（53%）
年少人口（0～14歳）：4,436人（11%）

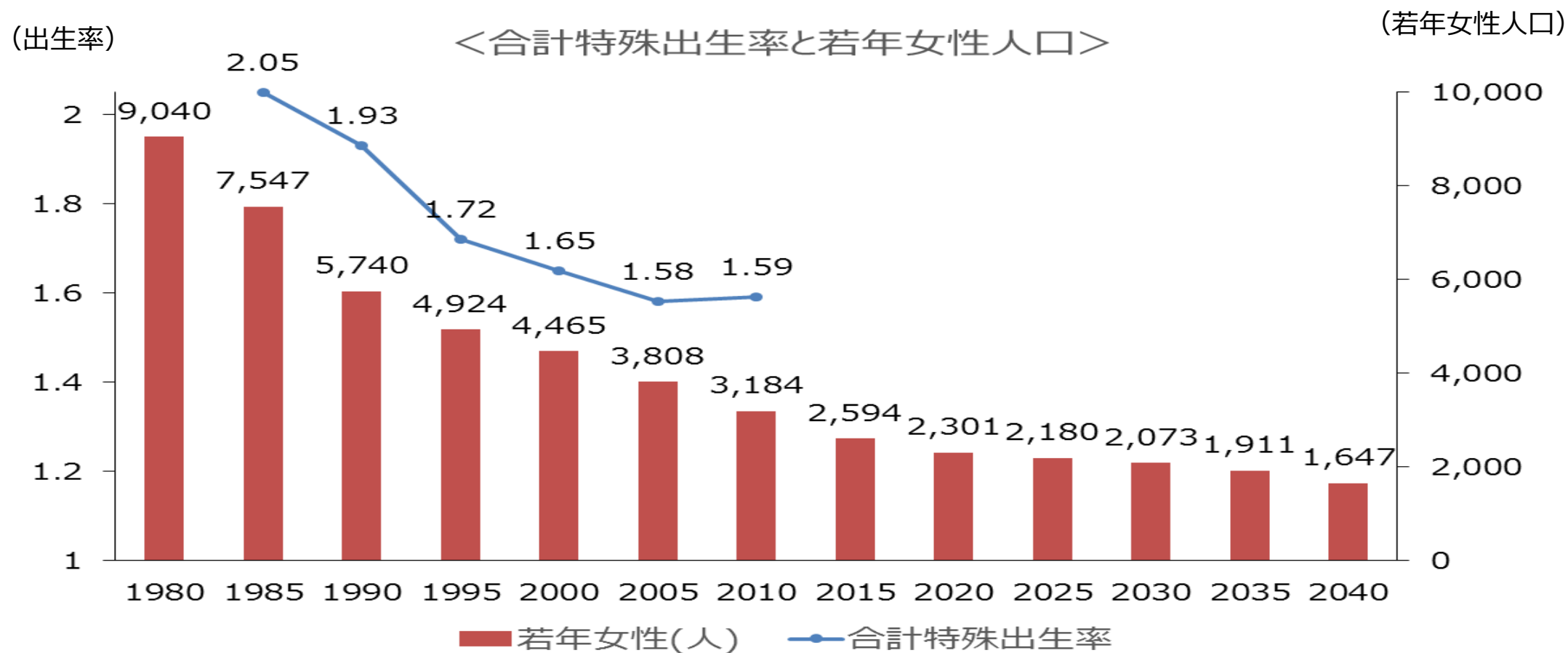
2040年 人口ピラミッド



高齢人口（65歳以上）：9,557人（44%）
生産年齢人口（15～64歳）：10,091人（46%）
年少人口（0～14歳）：1,855人（8%）

出生率は全国・県内と比較して高く、 問題は若年女性数の大幅な減少

- ・ 若年女性：20歳から39歳の女性(出産女性年齢の約9割) ※出典：朝日新聞
- ・ 合計特殊出生率：一人の女性が一生に産む子供の平均数 ※2012年の合計特出生率は1.79

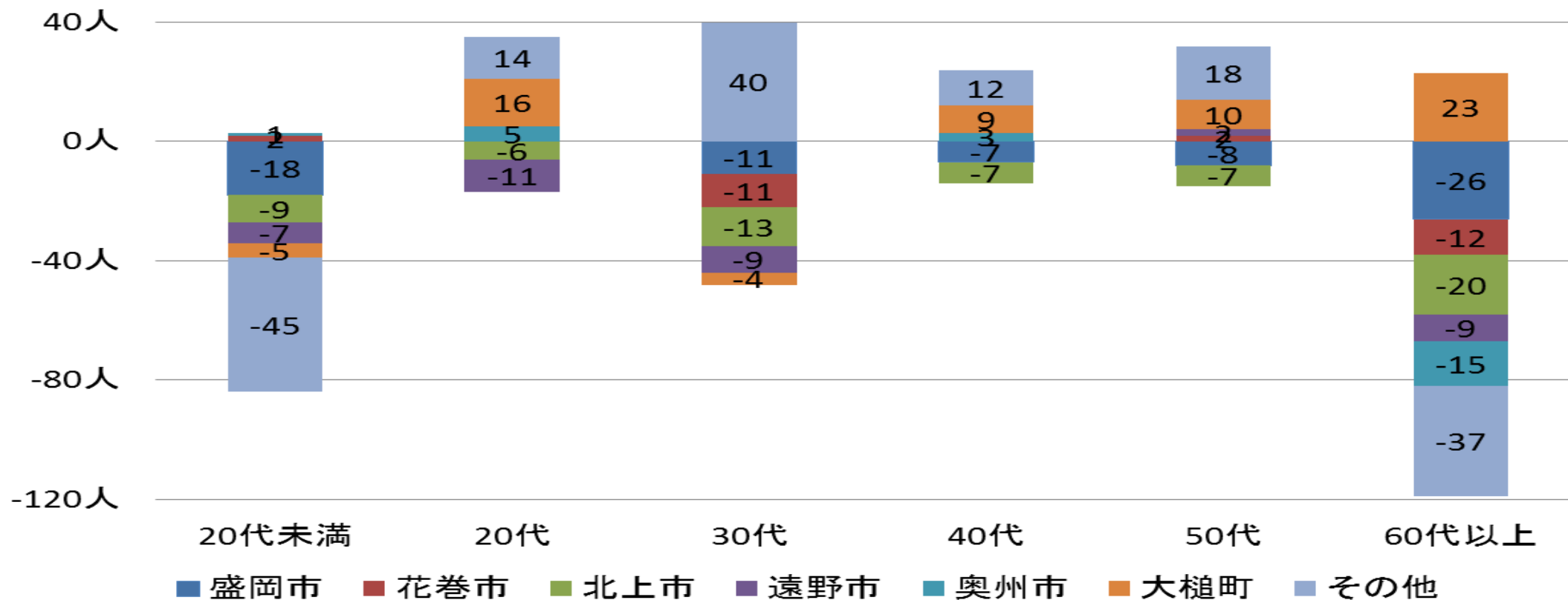


出所：総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」
※2010年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2015年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータに基づく推計値

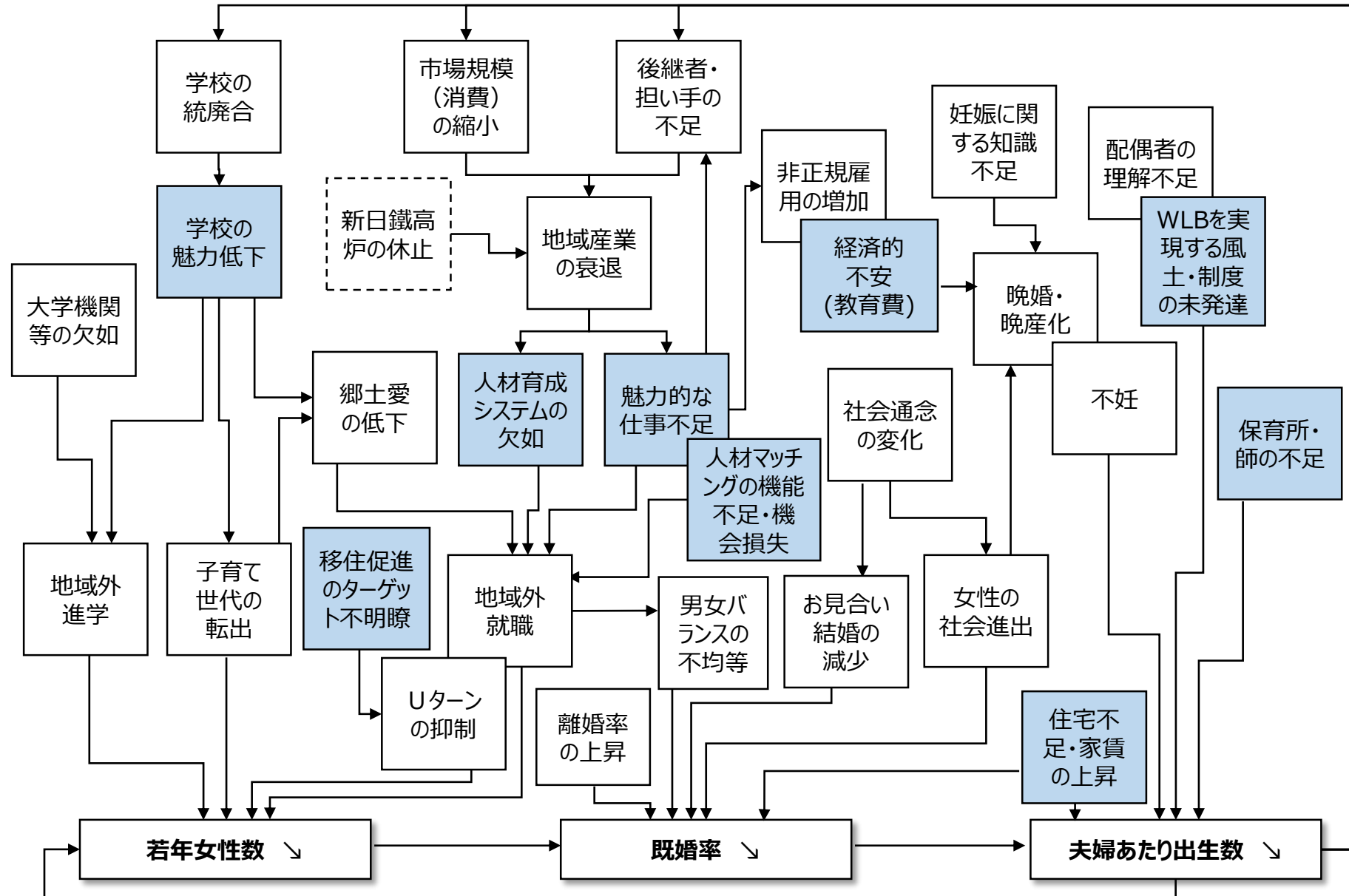
2014年、20代未満と60代以上で転出超過

- 20代未満は多くの地域で転出超過。60代以上も大槌を除いた多くの地域で転出超過。
- 20代、40代、50代は、その他地域を除いても転入超過またはそれに近いが、30代はその他地域を除くと転出超過。

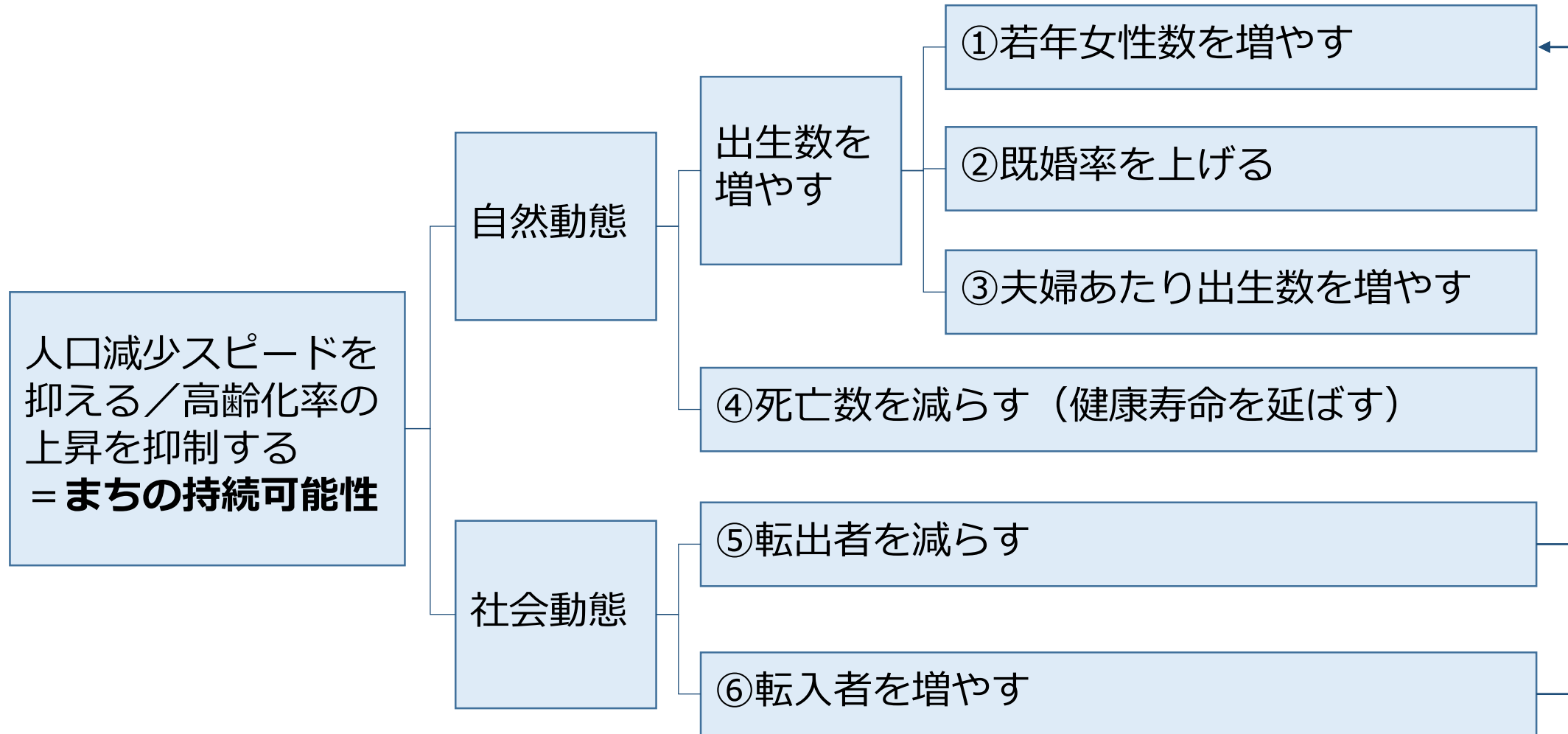
転入出超過数(市町村別・年齢階級別)



なぜ人が減るのか？（現状理解）



施策を考える上での基本的な考え方



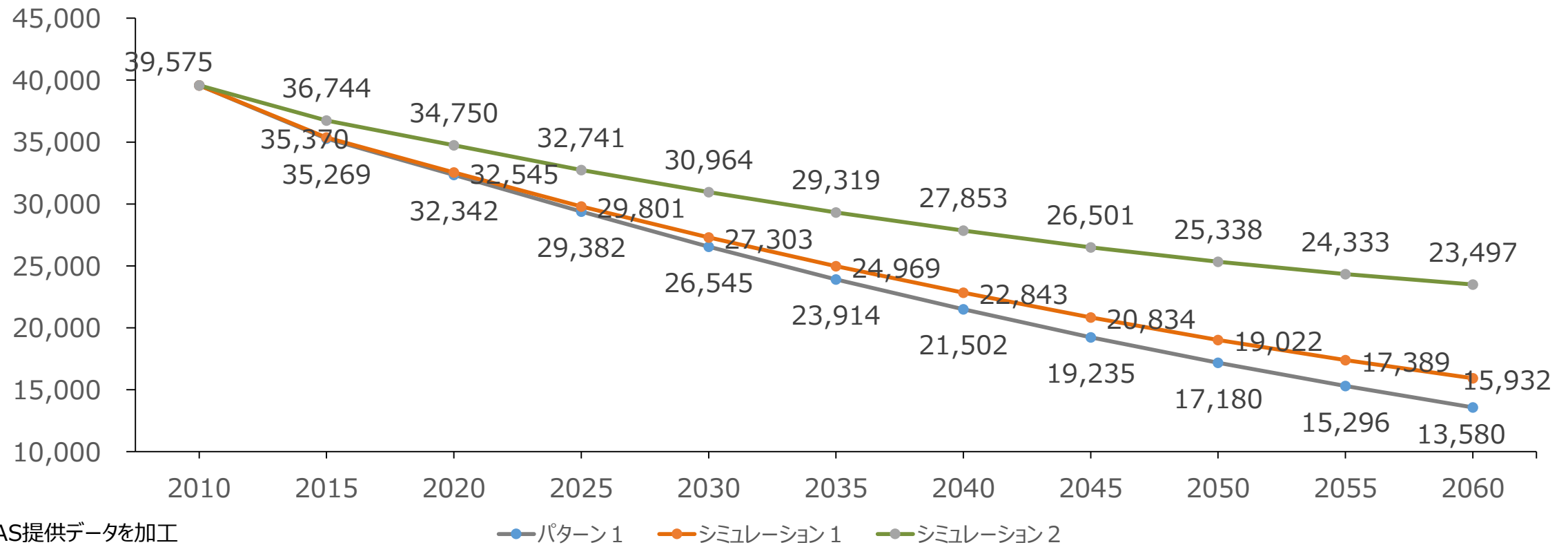
出生率向上／社会減の抑制を図ること 人口減少をなだらかに

パターン1：国立社会保障・人口問題研究所推計

シュミレーション1：合計特殊出生率が人口置換水準（人口を長期的に一定に保てる水準の2.1）まで上昇した場合

シュミレーション2：合計特殊出生率が人口置換水準（人口を長期的に一定に保てる水準の2.1）まで上昇し、かつ人口移動が均衡したとした（移動がゼロとなった）場合のシュミレーション。

釜石市人口推計



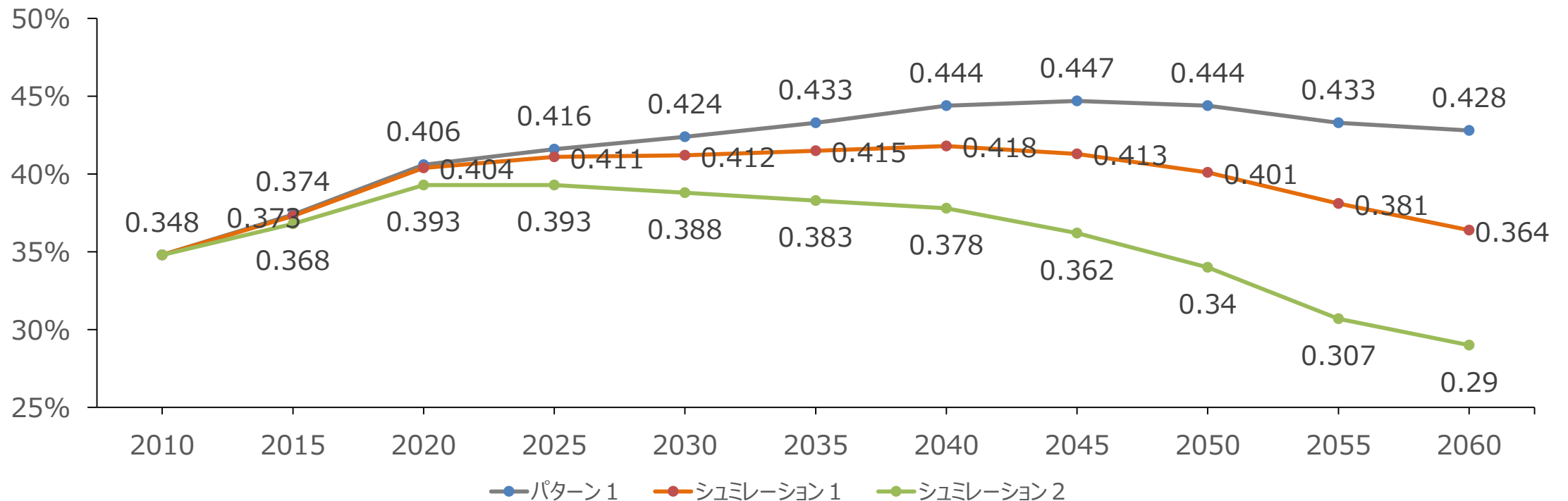
シュミレーションによって、 釜石市が「若返る」 タイミングに明確な差異

パターン1：国立社会保障・人口問題研究所推計

シュミレーション1：合計特殊出生率が人口置換水準（人口を長期的に一定に保てる水準の2.1）まで上昇した場合

シュミレーション2：合計特殊出生率が人口置換水準（人口を長期的に一定に保てる水準の2.1）まで上昇し、かつ人口移動が均衡したとした（移動がゼロとなった）場合のシュミレーション。

釜石市高齢化率推計



～釜石市の未来を共に創造する～

釜石市民ワーキンググループ

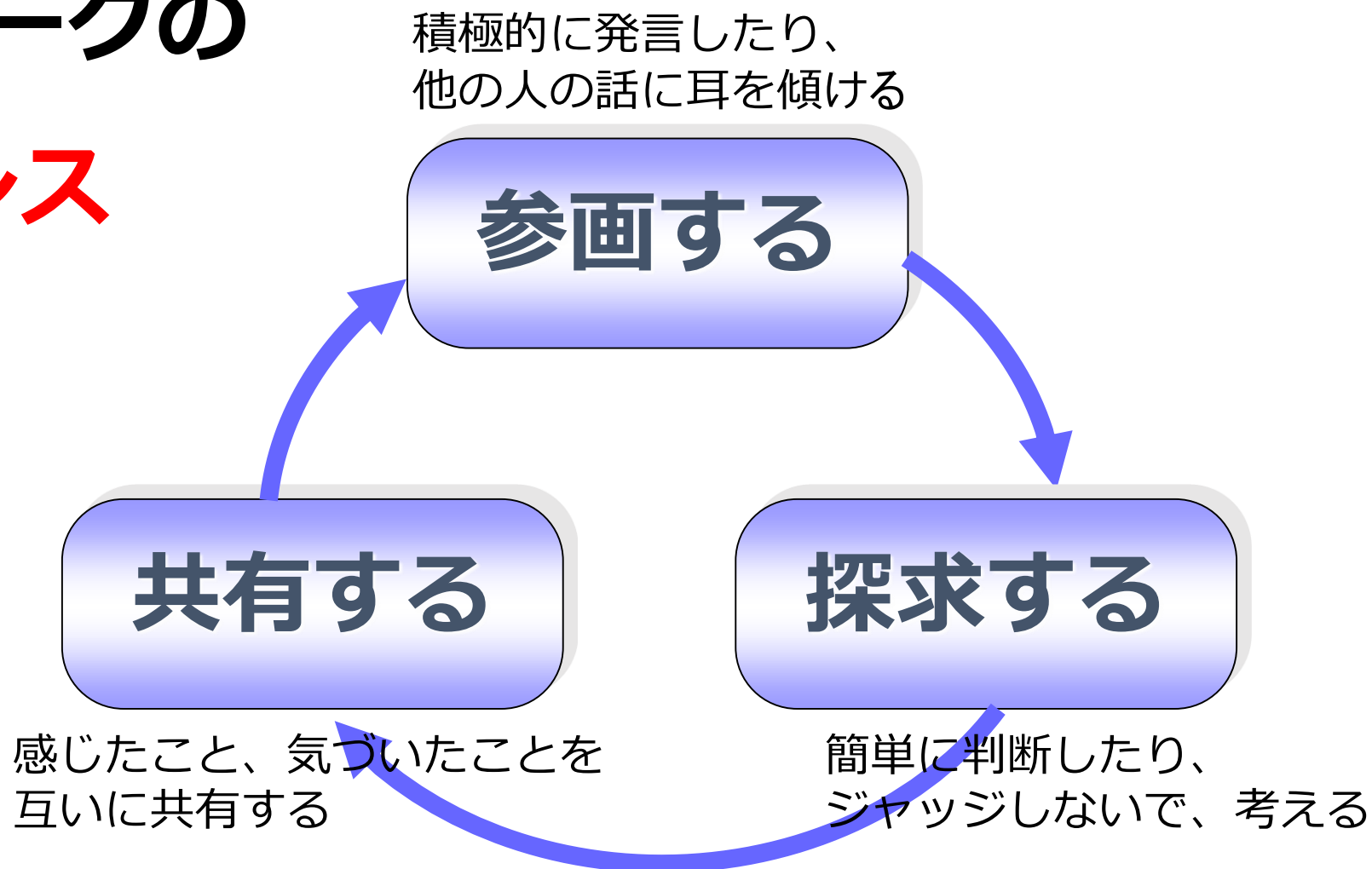
“ありたい姿”を考える

13 : 40～14 : 25 (45分)

本日のワークの進め方①

本日のワークの

スタンス



本日のワークの進め方②

本日のワークのルール

① 対等で自由な立場で参加する

肩書きや権威を持ち出さない

② 自分の考えにこだわらない

断定的な言い方をしない

③ 自分の考えや背景をオープンにする

思っていることを率直に述べる

④ 人の意見の背景を理解しようとする

相手の話の善し悪しをジャッジするように聞くのではなく、探究する姿勢で聴く

本日のワークの進め方③

決めつけない、否定しない、遠慮しない、
思いを巡らせる、話してみる、聴いてみる

今日は、いつものM t gと
一味違う時間を過ごしましょう

**それでは本日のワークを
始めていきます**

最初に

インタビューをするペアをつくります

- ・ 同じテーブルの4人で2ペアつくります
- ・ 普段あまり話したことのない人でペアの方が新たな発見が多いのでおすすめです
- ・ 公募いただいた市民の人と市役所職員とのペアも同じく新たな発見、気づきが多いのでおすすめです

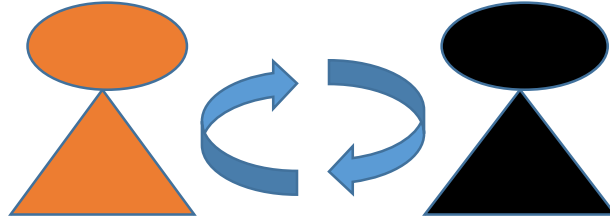
進め方

インタビューを通し釜石の「魅力・特徴」を知り釜石の“ありたい姿”を考えます

- ① 3. の質問文の選んだテーマを○で囲んでください。
- ② 4人の中から2人1組になります。（市民と市職員）
- ③ 1名がインタビュー役。もう1名が答える人です。
※最初は市職員がインタビュー役、市民が答える人で進めていきます。
- ④ インタビューシートを使って進めます。
- ⑤ 場所は、ご自由にお決めください。

進め方

インタビューを
する人



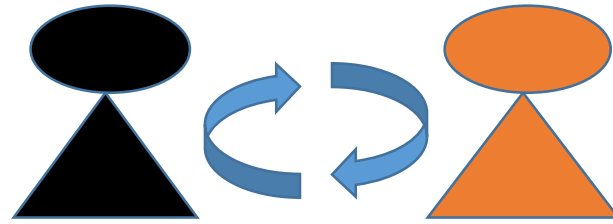
「1. オープニング&魅力、特徴」から

- ・シートに記入されている質問文を省略せず最後まで、読み上げてください。

(交代してからも同じように質問文を、最後まで読み上げてください)

- ・ポイントやキーワードをシートにメモしておいてください。
- ・あとで、インタビュー役から、語り直しをしていただきます。

進め方



インタビューを
受ける人

- ・ リラックスして、そのシーンを思い浮かべながらお話ください。

14:25までに
席にお戻りください

14:35スタート

**席に座って
お待ちください**

～釜石市の未来を共に創造する～

釜石市民ワーキンググループ

“ありたい姿”の語り直し

14 : 35～15 : 00 (25分)

語り直し の進め方

1人3～4分
15:00まで

■インタビューの語り直し

- ・インタビューをした方が、伺った方の話をみなさんに語りなおします
- ・語り直しはグループ4人で行います
- ・他の方はシートを裏返し、耳を傾ける
- ・聞いている方は、口を出しません
- ・聞いている方は、3.～5. の内容で「共感」したことを
ポストイットにメモをしてください
(この後のワークで使用します)



「共感」したポストイットの書き方

3. 25年後の釜石はそのテーマで、どんな人や組織が、何をしていますか？



〇〇（人、組織）が
◇◇（何を）している

4. 思い描いた釜石の実現のため、どんな仕組・制度・環境があればいいですか？



◎◎◎（どんな）
仕組、制度、環境
があればいい

5. 思い描いた釜石の実現のために、市民として何ができるとおもいますか？



市民として
◎◎ができる

～釜石市の未来を共に創造する～

釜石市民ワーキンググループ

“ありたい姿”の共有

15 : 05～16 : 15 (70分)

ワークの進め方（チーム編成）

同じテーマのチームで集まります

（教育、結婚出産子育て、医療福祉、仕事、移住促進）

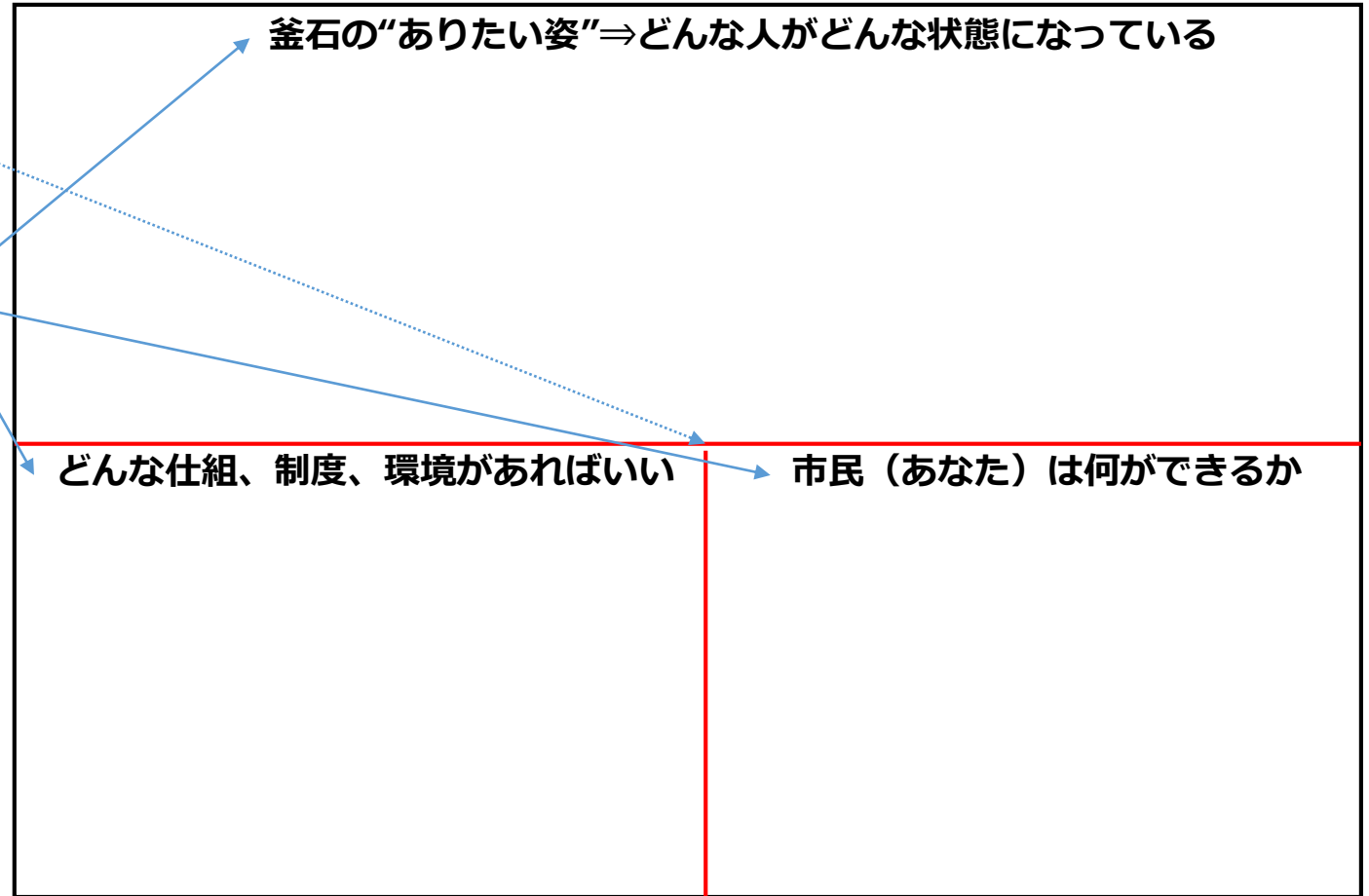
1 チーム 8 人以下で編成します

（チームの分け方は事務局よりお伝えします）

模造紙への線と文字の入れ方

① T字に線を入れる

② インタビューシートの
3.～5. の設問を入れる



ポストイットの模造紙への貼り方

釜石の“ありたい姿”⇒どんな人がどんな状態になっている

〇〇（人、組織）が
◇◇（何を）している

〇〇（人、組織）が
◇◇（何を）している

〇〇（人、組織）が
◇◇（何を）している

〇〇（人、組織）が
◇◇（何を）している

〇〇（人、組織）が
◇◇（何を）している

〇〇（人、組織）が
◇◇（何を）している

〇〇（人、組織）が
◇◇（何を）している

15：20まで

どんな仕組、制度、環境があればいい

◎◎◎（どんな）
仕組、制度、環境
があればいい

◎◎◎（どんな）
仕組、制度、環境
があればいい

◎◎◎（どんな）
仕組、制度、環境
があればいい

◎◎◎（どんな）
仕組、制度、環境
があればいい

◎◎◎（どんな）
仕組、制度、環境
があればいい

◎◎◎（どんな）
仕組、制度、環境
があればいい

◎◎◎（どんな）
仕組、制度、環境
があればいい

市民（あなた）は何ができるか

市民（orわたし）
は◎◎ができる

市民（orわたし）
は◎◎ができる

市民（orわたし）
は◎◎ができる

市民（orわたし）
は◎◎ができる

市民（orわたし）
は◎◎ができる

市民（orわたし）
は◎◎ができる

市民（orわたし）
は◎◎ができる

市民として
◎◎ができる

背景や理由を一言加えて、模造紙に貼ってください

新しいアイディアの共有①

皆さんのアイディアを聞いて、新たに浮かんできた
アイディア（ありたい姿、仕組・制度・環境、何ができるか）
を新たに書き加え、追加で模造紙に貼ってください
その上でポストイットを模造紙に貼っていくワークを通して
感じたことをチームで共有、考えを深めていきます

15 : 45まで

- ① **対等で自由な立場で参加する**
肩書きや権威を持ち出さない
- ② **自分の考えにこだわらない**
断定的な言い方をしない
- ③ **自分の考えや背景をオープンにする**
思っていることを率直に述べる
- ④ **人の意見の背景を理解しようとする**
相手の話の善し悪しをジャッジするように聞く
のではなく、探究する姿勢で聴く

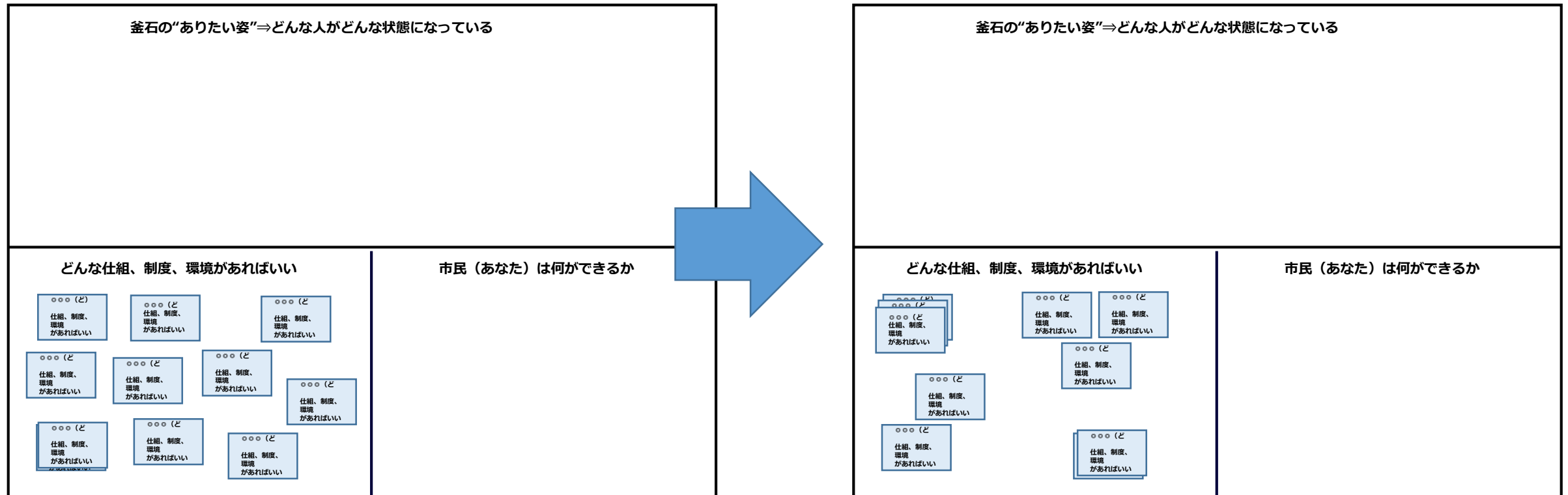
グルーピング

模造紙に貼られたポストイットの中から

【仕組、制度、環境】について、

同じもの、似た括りなどでグルーピングする

15 : 55まで



重みづけ

【仕組、制度、環境】のグルーピングしたポストイットに
特に大切、これはやった方がいいと思ったものに
1人3つまでシールを張る

釜石の“ありたい姿”⇒どんな人がどんな状態になっている

どんな仕組、制度、環境があればいい

市民（あなた）は何ができるか

どんな仕組、制度、環境があればいい

市民（あなた）は何ができるか

16:00まで

“ありがたい姿”の全体共有

各チームでの本日の話し合った内容を全体共有

(1チーム3分×6チーム)

16 : 15まで

次回までのお願い

- ・ 次回の議論の参考にするため

本日同様のインタビューを、
ご家族やご友人にきててください。

（1人以上、シートは次回ご持参ください）

チェックアウト

「釜石市民ワーキンググループ」を終えた
「いまの率直な気持ち・想い」をお話してください

